

⑨ 日本国特許庁 (JP) ⑩実用新案出願公開
 ⑪公開実用新案公報 (U) 平1-79281

⑫Int.Cl.
 H 01 R 13/633

識別記号 廷内整理番号
 8623-5E

⑬公開 平成1年(1989)5月29日

審査請求 未請求 (全2頁)

⑭考案の名称 プラグ構造

⑮実 願 昭62-173738
 ⑯出 願 昭62(1987)11月16日

⑰考案者 小野展義 東京都港区虎ノ門1丁目7番12号 沖電気工業株式会社内
 ⑱出願人 沖電気工業株式会社 東京都港区虎ノ門1丁目7番12号
 ⑲代理人 弁理士 鈴木敏明

⑳実用新案登録請求の範囲

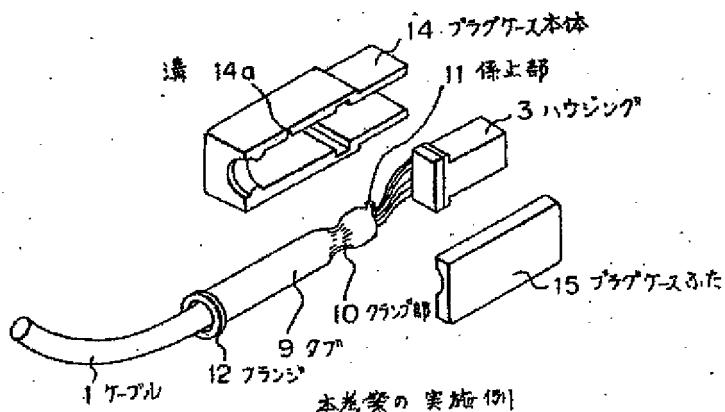
(1) コネクタジャックに複数密接して接続するプラグにおいて、該プラグが内壁の一部に溝を設けたプラグケースと、
 電極部を結線した端部を前記プラグケース内に載置されるケーブルと、前記ケーブルに貫通され、一端に前記ケーブルを絞着するクランプ部と、前記プラグケース内部の溝に対応する係止部とを備え、他端は所望の長さだけ前記プラグケース外部へ突出する筒状のプラグ挿脱用部材
 とから構成されるプラグ構造。
 (2) 前記挿脱用部材の外端部に、フランジ部を設けたことを特徴とする実用新案登録請求の範囲

第1項記載のプラグ構造。

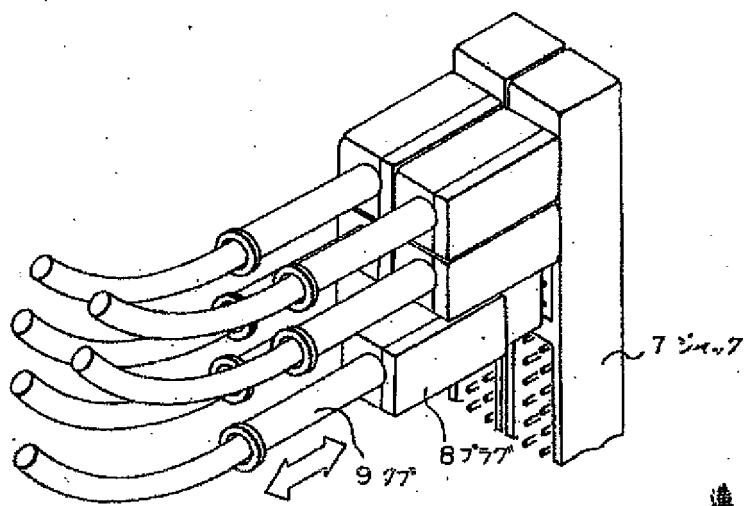
図面の簡単な説明

第1図は、本考案の実施例の構造を示す展開図、第2図は、本考案実施例の使用例を示す斜視図、第3図は従来のプラグの構造を示す展開図、第4図は従来のプラグの使用例を示す斜視図である。

1.....ケーブル、2.....ケーブルクランプ、3.....ハウジング、4, 14.....プラグケース本体、5, 15.....プラグケースふた、6.....引抜用タブ、7.....ジャック、8.....プラグ、9.....挿脱用タブ、10.....クランプ部、2a, 11.....係止部、12.....フランジ、4a, 14a.....係止用溝。

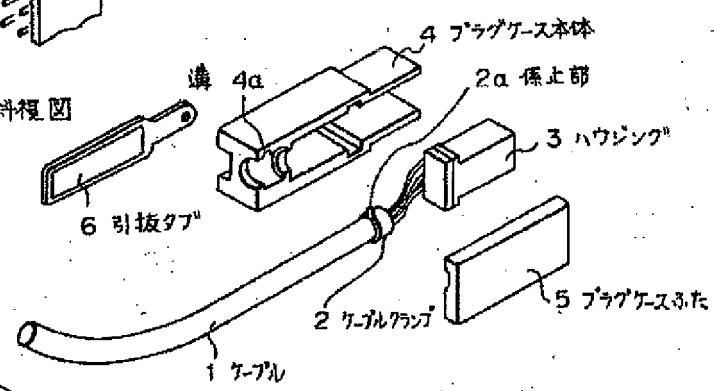


第1図



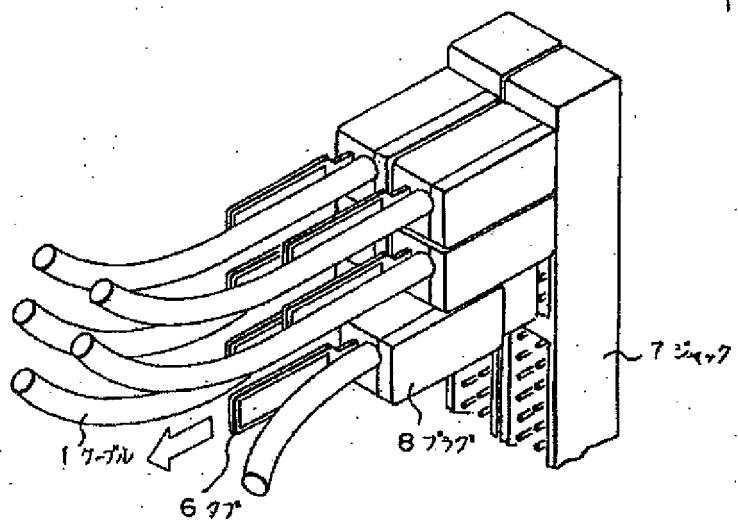
本考案実施例の使用例を示す斜視図

第2図



従来のプラグ構造

第3図



従来のプラグの使用例を示す斜視図

第4図